

第 30 回全国都市緑化とっとりフェア
基本計画

【 ． 参画・参加・協働推進計画】

平成 23 年 8 月 31 日

鳥取県・鳥取市
財団法人 都市緑化機構

目次

. 参画・参加・協働推進計画	1
1 . 参画・参加計画.....	1
2 . 協働推進事業計画.....	4

・参画・参加・協働推進計画

1. 参画・参加計画

(1) 計画方針

幅広い県民・市民の参画・参加を図り、「県民・市民がつくるフェア」の推進を目指す。
 計画段階から参画・参加の機会を設け、フェア後においても、フェアで培われた経験や人々のつながり・組織が、今後の協働による緑化推進に継承されることを目指す。
 市民団体などの参画・参加に留まらず、学校や民間企業、その他県内の施設など、幅広い方々がフェアに関われるように配慮し、フェア事業の効果を全県へ波及させる。
 県民・市民の緑化意識を高める多様な協働推進事業を展開し、県民・市民が自発的に鳥取の花緑の魅力を再発見するきっかけとする。

(2) 参画・参加の概要

事業項目		概要	展開イメージ
事業推進	各種計画策定への参画	とっとりフェアの各種計画策定において、県民・市民および緑化関連（造園、植木、花き生産等）・観光関連をはじめとする専門家や有識者などの参画。	<ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会、実行委員会 ・造園業者や花き生産者とのワーキング ・協働推進（協働ゾーンの運営等）等
出展事業	協働展示・参加者出展への参画・参加	民間企業や幅広い県民・市民、学生等による出展。 企画から制作までを県民・市民が行う、会場修景や花壇等の協働展示。	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・団体出展 ・県民・市民出展 ・学校出展 ・協働推進（実践ガーデン等）
ボランティア事業	会場ボランティア 広報ボランティア 催事ボランティア 学生ボランティア 等への参加	来場者案内等のサービスボランティアや草花の維持管理を行う花緑ボランティア等のボランティアスタッフ。 専門家との協働による広報宣伝計画策定、および、取材や会期前のイベント補助などフェアの広報活動をサポートするボランティアスタッフ。 参加体験催事やフィールド催事のイベント補助等のボランティアスタッフ。 学生の発想力や活動力を活かした、まちなかスポット等への企画運営ボランティアスタッフ。	<p>【会場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働推進（協働ゾーンの運営等） ・コンテナ等の会場の飾花や花緑クラフト等の修景物制作 <p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑花活動団体の取材 ・ポスター掲示、チラシ設置 ・キャンペーン ・各メディア（ホームページ、ブログ、ツイッター） <p>【学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化推進計画作成等 ・ボランティアやチラシ等のデザイン制作 ・まちなかスポットの設置サポート等

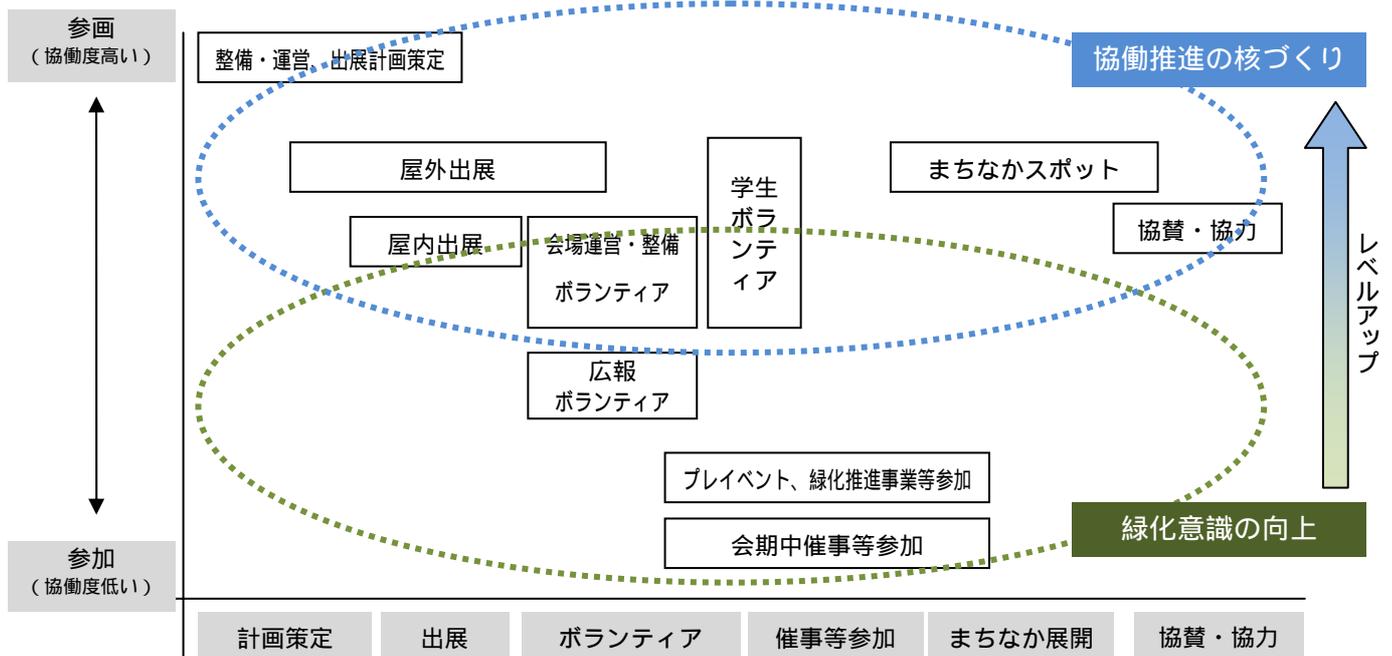
事業項目		概要	展開イメージ
行催事業	会期中の催事やシンポジウムへの参加・参画	花緑体験催事やフィールド催事、シンポジウム、他フェア関連事業等への参加または講師、パネラー	<ul style="list-style-type: none"> 花緑体験催事、フィールド催事、シンポジウム等参加 花緑体験催事、フィールド催事等講師
	プレイベントや会期前後の緑化推進事業等への参加・参画	会期前のプレイベントや交流会その他県内で展開される緑化啓発事業等への参加または講師。	<ul style="list-style-type: none"> プレイベント参加 交流会、講演会、講習会等への参加 協働推進事業への参加
まちなか展開	まちなかスポットへの参加・参画	県内の観光拠点や商業施設、公共施設、駅前、公園緑地等で展開されるまちなかスポットの企画・運営等。	<ul style="list-style-type: none"> 駅や公共施設の飾花 まちなかや公園緑地等での緑花活動の紹介 等
その他	協賛・協力参加	多岐に渡るフェア関連事業への協賛・協力。	<ul style="list-style-type: none"> ユニフォーム等物品提供 協賛金 協賛花壇の設置

(3) みどりのまちづくりに向けた参画・参加

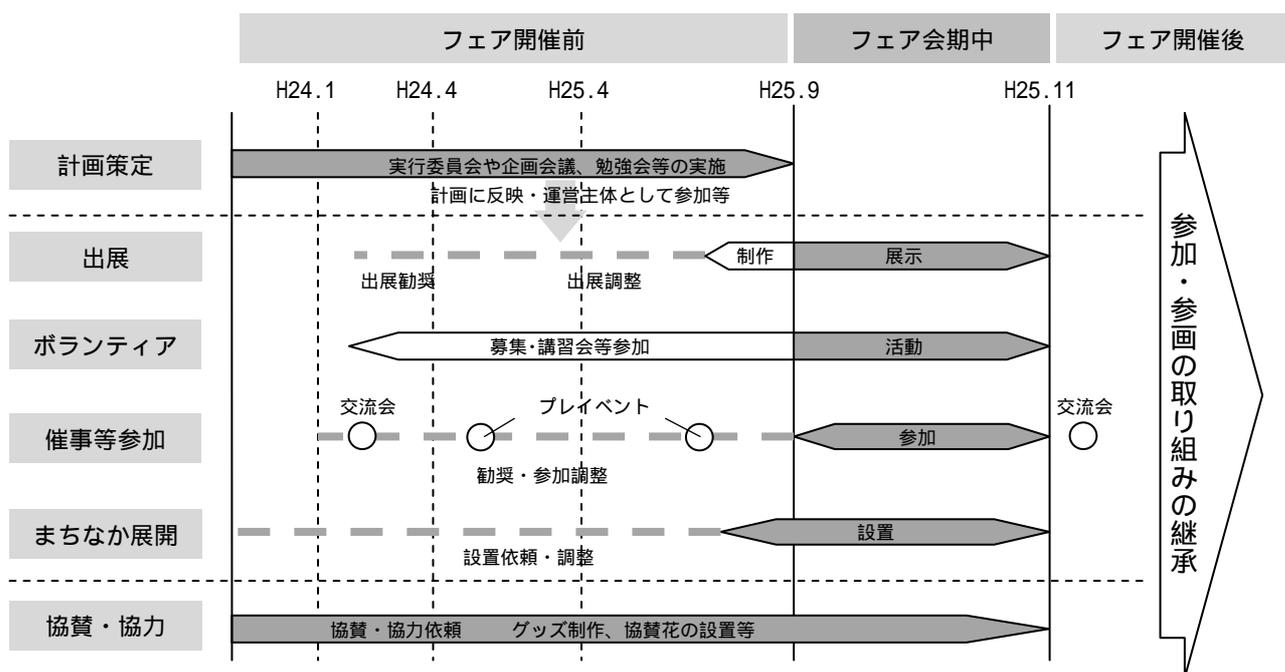
県民・市民の自発的な意思により参画・参加しやすい多様な場を設ける。

協働の度合いが高い「参画者」は、フェア後の協働による緑花推進の担い手となる可能性が高く、これらの「参画者」にはフェア後には「協働推進の核」となり活動をしてもらえるよう、長期目標をふまえた呼びかけを行う。

また、催事等への「参加」から「参画」へのレベルアップにつなげるため、緑化意識向上のきっかけづくりとなる展開を図る。



(4) 参画・参加の流れ



教育団体に参加を呼びかける場合は、1年前を目途に早期の対応が求められる。

2. 協働推進事業計画

(1) 計画方針

フェア後も協働による緑化推進を継続するため、フェア会場において「協働実践の場」を設けるとともに、緑花活動を主体的に展開できる「人材を育成する」プログラムを展開する。緑化推進意識や花緑への興味、技術力に応じた多様な参画・参加型プログラムを展開することで、幅広い層の参画・参加を図り、県民・市民による全県的な盛り上がりを創出するとともにフェアの幅広いPRへとつなげる。

フェア後の継続に向けて、鳥取市の「公園愛護会」や県の「土木施設愛護会」の活性化、また鳥取市で計画中の「緑のサポーター」等の県・市の人材育成事業と連携して行う。

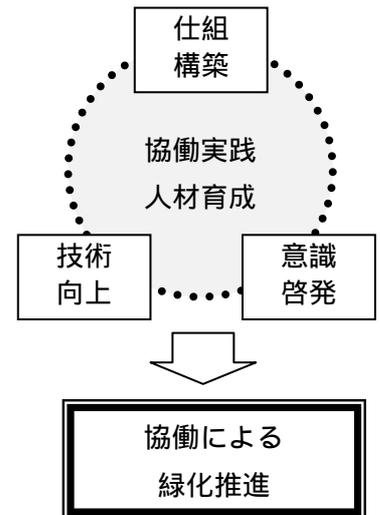
(2) 事業概要

フェア後の協働による緑化推進を見据え、「技術向上」「意識啓発」「枠組構築」の3つの柱を軸に、各事業を展開する。

「技術向上」---緑花活動を実践するための技術を学ぶ講習会などを展開

「意識啓発」---鳥取流緑化スタイルの推進を図る活動やシンポジウムなどを展開

「枠組構築」---行政の支援のもと、県民・市民の主体的な活動支援及び交流、情報交換を促進



協働推進事業

協働による緑化推進を図る事業

事業名		概要
組織構築	みんなでつくる とっとりフェア プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 県内で活動する緑化ボランティア等が「協働ゾーン」を企画・運営し、県民・市民によりフェアを盛り上げるとともに、鳥取の緑化活動を全国に発信する。 企画から実施まで県民・市民主体で行うことで、県民・市民の自主的な活動を促し、「鳥取流緑化スタイル」を実践する県民・市民のネットワークづくりを目指す。 事務局は庁内の各課と連携し支援し、今後の協働体制へとつなげる。
	花緑交流会	<ul style="list-style-type: none"> 県民・市民の緑化活動活性化とネットワークづくりを目指し、緑化活動団体や花緑のまちづくりを行う団体、個人のガーデナーや緑化に取り組む学校などが交流し、情報交換を行う場を設ける。 フェア前とフェア後に開催し、フェアに向けての盛り上げを醸成するとともに、人材育成事業のフェア後の継続を目指す。
技術向上・ (意識啓発)	ナチュラルガーデン クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ポール・スミザー氏の指導のもと、会場や式典会場において県民・市民参加によりナチュラルガーデンを制作する。 フェア後も継続的に県内各地でナチュラルガーデンづくりを展開することを目指すし、制作から管理まで学ぶ場とする。 フェア開催前から活動し、フェアの事業PRとしても活用する。
	花緑コーディネーター 養成講座	<ul style="list-style-type: none"> 県内各地域でとっとりらしさをふまえた花と緑のまちづくりに取り組む緑化ボランティアリーダーの育成を目標とする。

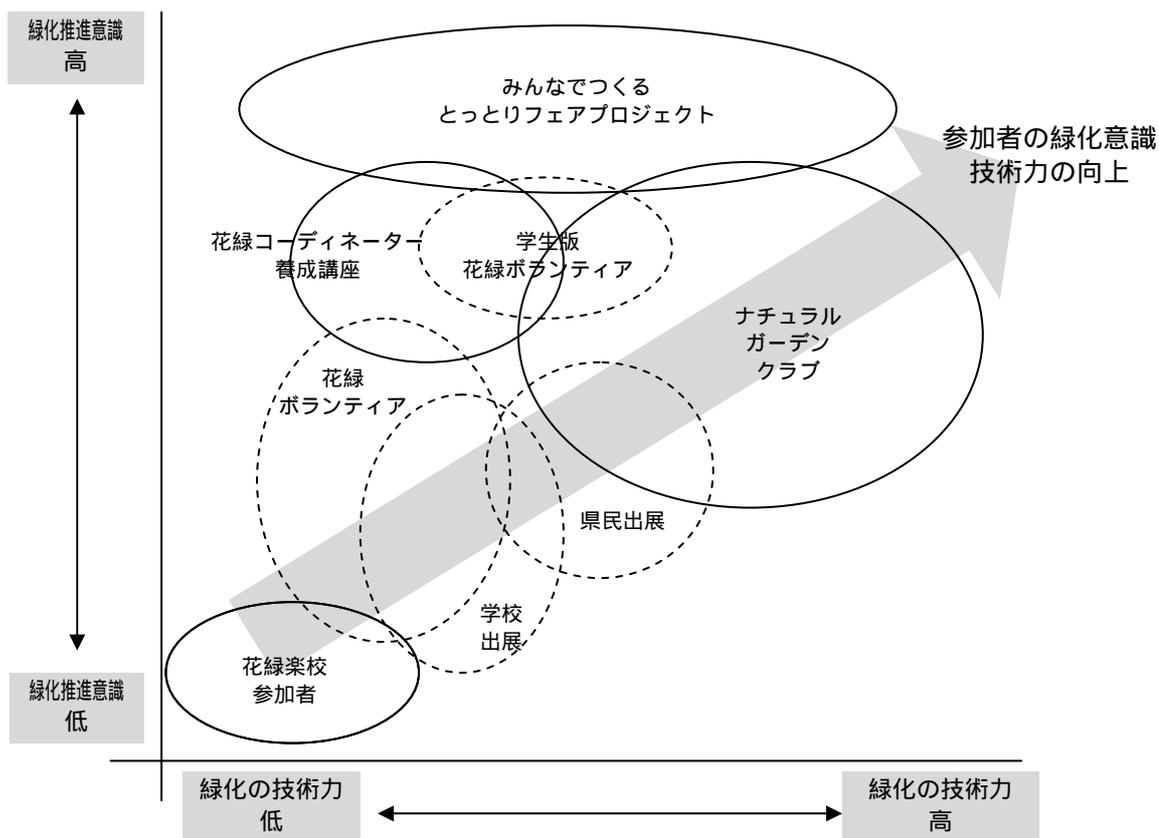
事業名		概要
技術向上・意識啓発	花緑体験催事 「花緑楽校」	<ul style="list-style-type: none"> ・フェア期間中やイベントにおいて園芸講習会や緑のクラフト教室など、誰もが楽しみながら花緑を学べるプログラムを展開する。 ・専門家を講師にした高度な緑化技術を学べるものから、市民講師による身近で楽しい花緑の楽しみ方を学べるものまで幅広い層が参加できるものとする。また、市民講師は県内・市内で緑化活動を実践している方々も対象とし、自らの緑花技術を活かせる機会とする。 ・固定の講習会場で行うだけでなく、会場内の花緑も活用し、子供から大人まで楽しめる多様なプログラムを展開する。
意識啓発	未来のとっとりシンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> ・フェア開催中に「鳥取流緑化スタイル」の全国への発信を目指し、ナチュラルガーデンや校庭や公園の芝生化をテーマとしたシンポジウムの開催を検討する。

協働推進連携事業

協働推進事業と連携し、効果を高める事業

事業名	概要
花緑ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・フェアにおいて花の管理や花緑ガイドを行うボランティアを組織する。 ・ボランティア活動が緑化の基礎的な知識の習得となるように、ボランティアサロンにおいて技術講習会を開催する。(詳細はVI-1「ボランティア計画」を参照)
学生版花緑ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の大学生や高校生が、今後の鳥取の緑化推進手法を検討し、まちなかスポットにおいてその実現に向けた活動を行う。(詳細はVI-1「ボランティア計画」を参照。また、まちなかスポットの整備は協賛を前提とする) ・高齢者中心になりがちな愛護会等の緑化ボランティアの活動に対し、学生の柔軟で多様な発想力や活動力を活用する。 ・学校が主体となって運営する。
県民・市民出展	<ul style="list-style-type: none"> ・県民・市民による緑花技術の発表の場を設けることで、緑花技術の向上を図るとともに、来場者に身近な視点での花と緑のある暮らしを提案する。(詳細はII-3「展示・出展計画」を参照)
学校出展	<ul style="list-style-type: none"> ・児童、生徒が出展作品づくりを通じて、緑花技術や花と緑のある暮らしの楽しさ、緑化推進の意義を学ぶ。(詳細はII-3「展示・出展計画」を参照)

(3) 緑化推進への意識や花緑への興味、技術力に応じた展開



(4) 対象・期間

事業名		対象	募集方法	期間
仕組構築	みんなでつくるとっとりフェアプロジェクト	県内で活動している緑化活動団体や個人、花緑交流会参加者(交流会については後述) ・公園愛護会(179団体 H21.9現在) ・土木施設愛護会(花緑関連) ・花壇づくり等を行うボランティア ・自然学習や保全のボランティア(湖山池での活動団体を含む) ・芝生化を進める公園、学校 ・緑化や環境保全を学ぶ大学生や高校生等	・公募 ・各関連団体への案内	1年程度 +会期中
	花緑交流会	県内で活動している緑化活動団体や個人 ・公園愛護会(179団体 H21.9現在) ・土木施設愛護会(花緑関連) ・花壇づくり等を行うボランティア ・自然学習や保全のボランティア(湖山池での活動団体を含む) ・芝生化を進める公園、学校 ・一般の花緑愛好家、ガーデナー等	・公募 ・各団体への案内 ・学校等への案内	会期前 (フェアプロジェクト等の他の人材育成事業へつなぐ) 会期後 (とっとり花緑ネットの設立につなぐ)

	事業名	対象	募集方法	期間
技術向上	ナチュラルガーデンクラブ	より高度な技術を学びたいガーデナー 等 ・公園愛護会（179 団体 H21.9 現在） ・土木施設愛護会（花緑関連） ・花壇づくり等を行うボランティア ・一般の花緑愛好家、ガーデナー 等	・公募 ・各関連団体への案内	1 年半程度 (3 期)
	花緑コーディネーター養成講座	花緑を活かしたまちづくりを効果的に行いたいと考えているボランティアや個人 ・公園愛護会（179 団体 H21.9 現在） ・土木施設愛護会（花緑関連） ・その他花と緑のまちづくりに取り組んでいるまたは取り組みたい方	・公募 ・各関連団体への案内	1 年程度 (10 回程度)
	花緑体験催事「花緑楽校」	フェアおよびイベントの一般来場者を含めた幅広い市民・県民・学校等 ・受講者として、大人だけでなく子供も対象とする。 ・学校等の団体向けワークショップ等も検討する。 ・講師は専門家や市民講師を想定する。	・公募 ・当日募集 ・学校等への案内	1 時間～半日程度 会期中、イベント等
意識啓発	未来のとっとりシンポジウム	県内外でテーマに沿って活動している緑化活動団体や個人、テーマに興味のある県民、市民	・公募	会期中

(5) 活動イメージ(例)

みんなで作る
とっとりフェア
プロジェクト



花緑交流会



ナチュラルガーデン
クラブ



花緑コーディネーター
養成講座



花緑体験催事
「花緑楽校」



未来のとっとり
シンポジウム



(6) フェア後の継続

県民・市民による花緑活動を支援する体制づくり

フェアにおける参画・参加の推進の取り組みは、フェア後の行政と県民・市民による協働の仕組みを検討する機会でもある。そのため、フェア開催前からフェア後の活動を見据えて、協働推進事業に関わる県民・市民活動を支援する体制づくりを目指す。

公園やまちかどで行われている花緑活動の紹介や活動している方々が協働推進事業に参加し技術向上などを図ることで、現状の活動を支援し、フェア後の活動活性化につなげる。

連携交流組織「(仮称)とっとり花緑ネット」設立に向けた取り組み

フェアにおける協働推進事業の展開をきっかけに緑花活動を行う県民・市民の個人や団体の相互情報交換と交流を図り、「鳥取流緑化スタイル」の共有と発展に対する意識を共有するためのネットワーク構築を目指す。

また、県民・市民の活動状況を把握するとともに協働推進体制を見直すきっかけづくりとする。

協働推進事業の継続

フェアを契機に花と緑のまちづくり活動に取り組む原動力となる「花緑コーディネーター養成講座」や、湖山池公園での活動継続や街区公園などでの活動展開を想定した「ナチュラルガーデンクラブ」等の協働推進事業の継続を目指す。

フェア後の緑化推進イベントの継続

毎年湖山池で開催している「花と緑のフェア」等の緑化推進イベントをフェア後も「お花畑ゾーン」等において継続し、全国都市緑化フェアの精神を引き継ぎ、県民・市民による緑化推進の節目、節目の盛り上げりを継承する。